

令和 3 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	5
--------	---

担当課	町民生活課		担当課長	佐々木 信一		
事業担当者	城戸 将徳		一次評価者	安川 和滋		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	リサイクル活動推進事業					
予算科目	4 款 3 項 1 目					
予算事業名	清掃総務費					
総合計画での位置づけ (施策名)	住みよい生活環境をつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	容器包装リサイクル法、家電リサイクル法					
事業の対象	町内で排出される資源ごみなど					
事業の目的	廃棄される資源ごみを回収し再利用することで資源を有効に活用し、ごみの削減につなげる。 町民の皆様に積極的に分別回収を行っていただく。					
実施期間	開始年度	平成 12	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	正しい分別収集を行うため、各地区にリサイクル推進委員を配置し、指導を行ってもらう。 また、資源物集団回収奨励金を出すことで、資源物回収の促進を図る。					
目的達成の指標 (成果指標)	$\text{リサイクル率} = \frac{\text{ごみ排出量に占める資源ごみの割合} = ((\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量}) / (\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量})) \times 100$					
	区分年度	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5年度
	目標	%	7.8	8	8.0	8.1
	実績	%	3.9	2.8		
指標設定の考え方	令和2年度は令和元年度(平成31年度)の1%減であった。 令和3年度は令和2年度の1%増を目指す。					
計画時の懸案事項	資源ごみ分別の徹底					
計画時の懸案事項への対応	リサイクル推進員からの質問・意見・要望に対し、速やかに対応を行う。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 793 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算
事務量	① 人工数	0.2	0.2	0.2
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,530	1,435	1,579
事業費	直接事業費	5,821	5,896	6,053
	人件費	1,530	1,435	1,579
	合計	7,351	7,331	7,632
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,351	7,331	7,632
合計	7,351	7,331	7,632	7,632

事業費計画

(千円)

区分/年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	5,821	5,896	6,053	6,053	6,053
実績	4,883	4,883			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
リサイクル推進員報酬	円	378,000	378,000	378,000	378,000
		315,000	319,500		
資源ごみ収集委託料	円	4,522,000	4,597,000	4,754,000	4,754,000
		4,424,123	4,522,445		
資源物集団収集奨励金	円	652,000	652,000	652,000	652,000
		93,990	40,920		
資源物倉庫設置費	円	269,000	269,000	269,000	269,000
		0	0		
不適切なごみ出し件数	件	300	300	250	250
		283	250		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 680 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算
事務量	① 人工数	0.2	0.2	0.2
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,022
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,530	1,435	1,404
事業費	直接事業費	4,883	5,896	4,883
	人件費	1,530	1,435	1,404
	合計	6,413	7,331	6,287
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,413	7,331	6,287
合計	6,413	7,331	6,287	7,632

実施備忘録

今年も令和2年度同様に、新型コロナウイルス感染症の影響で集団回収が中止となったため、リサイクル率が下がった。

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	城戸 将徳
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	B
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

廃棄される資源ごみを分別回収し再利用することは、限りある資源を有効に活用することができ、ごみの減量化にもつながるためなくてはならないことである。ゼロカーボン宣言の観点からも大変重要である。リサイクル推進委員から毎月1回、質問要望意見を提出してもらっており、「町民の意見」として捉え素早く対応している。このことにより、透明性は確保されている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

リサイクル推進員や地域の方々の協力のもと、リサイクル推進活動が適切に行われている。不良ごみについては、リサイクル推進員や当番の方によって適正に処理されている。ごみの量を毎月広報で公表している。(種類別、資源化されるもの一人1日当たりのごみの量、前月比も提示)。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安川 和滋
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？	4	B
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

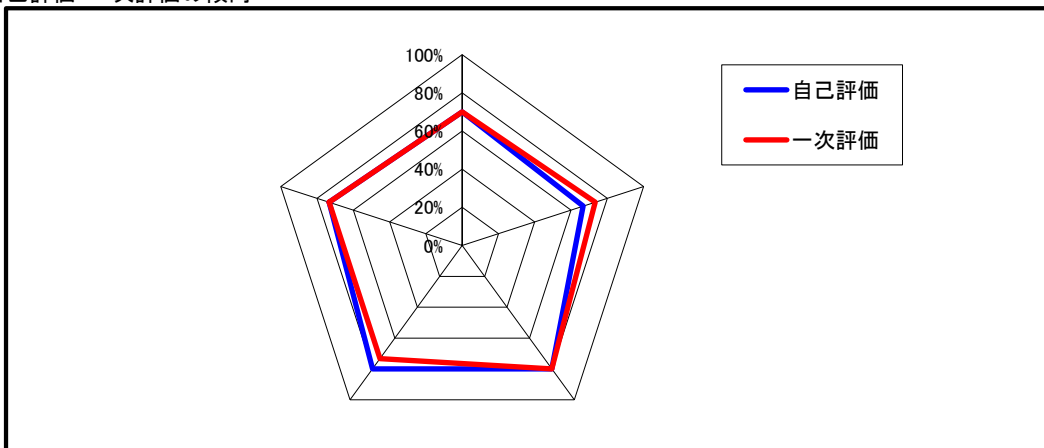
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

昨今、地球温暖化対策事業等、リサイクルにおいてはどんどん細分化を要求され、プラスチック循環資源循環保についても、検討が必要になってくる、今後はリサイクル推進員の方の力を借りながら、町の対策を考える必要がある

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

佐々木 信一

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

リサイクル等に関する情報発信を行い、リサイクル推進員や住民の協力を仰ぎながら、3R[リデュース(発生抑制)・リユース(再生利用)・リサイクル(再生利用)]の推進など資源循環の取り組み、分別収集の強化についても検討が必要である。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		経営者会議の結果

令和 5 年度予算要求事項(今後の取り組み)